

ラムサール条約登録湿地「涸沼」の自然環境保全のための

令和5年度外来植物除去活動

に参加しました。



日時:2024年2月24日(土) 10:00～

場所:網掛公園内(茨城町網掛)

【網掛(あがけ)公園】は、親沢公園(茨城町上石崎)の対岸に位置し、野鳥観察台が設置されており、バードウォッチングを楽しむ人がたくさん訪れる公園です。涸沼の見晴らしがよく日向ぼっこやピクニックにお勧めです。(茨城町HPより抜粋)

前日まで悪天候でしたが
当日は晴天に恵まれました♪



活動内容は、主に「セイタカアワダチソウ」という外来植物の除去とのこと、開花期のイメージしかなく枯れたものの刈り取り?と想着ていましたが、公園内には見当たらない…配付資料を見てビックリ! 冬場はタンポポのように生えているのです



これは別の外来植物ですが
ごぼうのような根っこ!

道具なしでは引き抜けません(-.-)

県職員の方ご指導の基、約1時間の除去作業頑張りました!

セイタカアワダチソウ	北アメリカ原産 多年草 開花期は10月～11月 観賞用やミツバチの蜜源植物として導入された。 重点対策外来種
	冬のセイタカアワダチソウ
メリケンカルカヤ	北アメリカ原産 多年草 開花期は9月～11月

配付資料

外来植物の生命力と
繁殖力は強いんだね



今回の活動でこんなにも外来植物が侵食しているのかと驚きました。

配付いただいた資料から
一見綺麗な花や、身近に
あった草など実は外来種
だったことを知り、とても
勉強になりました。

国内由来の動植物を守るため、また是非参加したいと思います。



外来植物の種類など
ご興味のある方は、
県や環境省のHPを
ご覧になって下さい。



【涸沼】

網掛公園側から撮影